

「 ヒトにも自然にもやさしい街中の移動を考えよう 」

1 趣 旨

<前期>

街中での移動は生活・就学・就労には欠かせません。ところがエネルギー多消費による環境負荷や社会の超高齢化によって、石油や電力を多消費する移動を再考しなければいけない時期にきています。高齢者や障がい者の移動の権利保障には、移動手段・道路などのユニバーサルデザイン化が、エネルギー消費の抑制には、自転車・電気自動車を含めた移動手段の多様化が求められています。このような大きな課題は、専門家だけでなく市民の皆さんと共に議論を深める必要があります。ヒトにも自然にもやさしい街中の移動について考えましょう。

<後期>

前期の講座を踏まえ、次の2つのテーマ「通勤・通学・買い物手段としての自転車」、「自転車ツーリズム」について実地調査と会場での討論を通じて理解を深めます。調査では、各テーマに対して各受講生が調査計画書(所定の書式)を作成します。それによって各自で実地調査を行い、その結果(実施方法、利点、問題点など)を実施報告書(所定の書式)にまとめます。会場では、全員の報告書を講師が集約した内容をプロジェクトで口頭発表し、その内容について受講生と多面的に討論します。

2 開催時期 令和3年10月～11月の間

3 希望曜日・時間 金曜日 午後7時～午後9時

4 講座コーディネーター 林 豊彦(新潟大学 名誉教授 自然科学系(工学)フェロー)

5 受講対象者 前期講座終了者のうち希望者20名

6 プログラム・指導講師

回	月日	テーマ(案)	内 容	講 師
1		ガイダンス	後期講座の日程、調査方法、計画書の書き方、報告書のまとめ方などについて説明する。調査内容は「通勤・通学・買い物手段としての自転車」「自転車ツーリズム」のふたつとする。調査計画は受講生が自分で立て、調査も自分の都合のいい日時を設定して各自で行う。まず「自転車による通勤・通学」ないし「自転車による買い物」の場所・経路について各自検討する。講座後、所定の書式で各自の「計画書」を作成し、メールで提出する。	新潟大学名誉教授・自然科学系(工学)フェロー 林 豊彦
2		「通勤・通学・買い物手段としての自転車」の実地調査	各自で作成した計画書に従って「自転車による通勤・通学」ないし「自転車による買い物」を実施する。実施後、所定の書式で「実施報告書」を作成し、メールで提出する。	受講者各自にて実施
3		「通勤・通学・買い物手段としての自転車」に関する討論	参加者の「実施報告書」について、集約した内容を講師が口頭発表する。発表内容について講師と参加者で討論する。次に「自転車ツーリズム」の場所・経路について各自検討する。講座後、所定の書式で各自の「計画書」を作成し、メールで提出する。	新潟大学名誉教授・自然科学系(工学)フェロー 林 豊彦
4		「自転車ツーリズム」の実地調査	各自で作成した計画書に従って「自転車による通勤・通学」ないし「自転車による買い物」を実施する。実施後、所定の書式で「実施報告書」を作成し、メールで提出する。	受講者各自にて実施
5		「自転車ツーリズム」に関する討論	参加者の「実施報告書」について、集約した内容を講師が口頭発表する。発表内容について講師と参加者で討論する。	新潟大学名誉教授・自然科学系(工学)フェロー 林 豊彦

令和3年度(第27期)市民大学後期講座プログラム(案)

「ミュージアムから見た新潟」

1 趣 旨

<前期>

それぞれのミュージアムが持つ特色をふまえ、歴史、美術、産業、自然科学、個人の偉業などさまざまな角度から新潟を見つめてきた専門家たちが語る深く魅力的な新潟の話。

新潟市域外からの視点も織り交ぜ、より高度で豊かな新潟の理解を目指します。

<後期>

前期の座学を踏まえ、見学会を通して博物館の多様性を確認するとともに、ディスカッションを通して、より主体的に博物館で学ぶ姿勢を養う。

2 開催時期 令和3年10月～11月

3 希望曜日・時間 水曜日 午後2時～午後4時
※基本的には水曜でお願いします。見学会は上記の時間に拘りません。

4 講座コーディネーター
横山 秀樹(新潟市新津美術館 前館長)、田中 茉莉恵(北方文化博物館 学芸員)

5 受講対象者 前期講座終了者のうち希望者20名

6 プログラム・指導講師

回	月日	テーマ(案)	内 容	講 師
1	10/	ディスカッション1 地域における博物館の役割	ゼミ生からテーマについて意見を出してもらい、それにふれつつ2講師の事例を聞く。 見学会での目標を各自発表	新潟市新津美術館前館長 横山 秀樹 上越市立歴史博物館宮崎館長(仮) 燕市産業史料館齋藤主任学芸員(仮)
2	10/	博物館で出会う新潟の偉人たち ・にいがた文化の記憶館 ・新潟市会津八一記念館	生誕130年松岡譲 500円 会津八一と茶の湯 500円	案内 各館担当者& 北方文化博物館 学芸員 田中 茉莉恵 現地集合、解散
3	10/	博物館のハコとモノを考える(仮) ・新潟県立万代島美術館 ・新潟大学旭町学術資料展示館	コレクター福富太郎の眼?円 甞る山古志の民具 無料	案内 各館担当者& 北方文化博物館 学芸員 田中 茉莉恵 バス移動 集合? 解散?
4	11/	新潟市内の私立美術館めぐり ・知足美術館 ・雪梁舎美術館	企画展 500円 棟方志功 500円	案内 各館担当者& 北方文化博物館 学芸員 田中 茉莉恵 バス移動 集合? 解散?
5	11/	博物館で新潟の歴史を体感する ・新潟市歴史博物館みなとびあ ・旧小澤家住宅	マチとムラの年中行事?円 北前船の時代館 200円	案内 各館担当者& 北方文化博物館 学芸員 田中 茉莉恵 現地集合、解散
6	11/	ディスカッション2 新潟の博物館の魅力と課題	見学会の感想発表。それをふまえ2講師が魅力と課題をまとめてみる。各自今後博物館とどう関わりたいか発表。	新潟市新津美術館前館長 横山 秀樹 新潟県立万代島美術館桐原館長(仮) 新潟市歴史博物館小林副館長(仮)

後期ゼミの構成

見学会①&ディスカッション①

見学会②&ディスカッション②

見学会③&ディスカッション③

計6回

以下募集案内に記載されている内容です。

後期ゼミナール

※令和3年 秋季期間 6回程度 水曜予定(時間未定)

主に前期講座を踏まえた新潟市内のミュージアムを巡る現地学習会を3回程度行います。また、博物館に関するテーマを設定し、関連する講師の支援でグループディスカッションを3回程度行います。